

PRESS RELEASE

報道関係各位

レッドホースコーポレーション株式会社

2023年9月8日

ふるさとチョイス×藤巻百貨店コラボ企画「ザ・日本の逸品 2023」に今年も東京都墨田区の二宮五郎商店が登場。

寄附受付開始にあたり、返礼品登録を全面的にサポート。

全国約 250 の自治体におけるふるさと納税事業の支援サービスを提供するレッドホースコーポレーション株式会社(本社:東京都墨田区、代表執行役社長:山田健介、以下 当社)は、東京都墨田区(区長:山本亨、以下 墨田区)のふるさと納税をサポートしています。

今回は、ふるさとチョイス限定企画“藤巻百貨店×ふるさとチョイス・バイヤーが選ぶ日本の逸品”で、昨年に続き、株式会社二宮五郎商店(所在地:東京都墨田区、代表者:二宮眞一)が選ばれたことから、同社の返礼品登録を全面的にサポートしました。



- (1)日本をテーマにしたこだわりの逸品のみを届ける“藤巻百貨店”
- (2)東京都優秀技能者(東京マイスター)受賞者をはじめ熟練の職人たちが創り出す独自の世界観のオリジナル品を製作する老舗レザーメーカー“二宮五郎商店”
- (3)“藤巻百貨店×ふるさとチョイス・バイヤーが選ぶ日本の逸品”第6弾は「お財布特集」
- (4)本企画に登場する返礼品、“幻の革”シェルコードバンの型押しレザーを使用した「ラウンドジップウォレット」
- (5)伝統技術と現代を融合した、ものづくりのまち“すみだ”

(1)日本をテーマにしたこだわりの逸品のみを届ける“藤巻百貨店”

藤巻百貨店は、株式会社 caramo (カラモ) が運営するセレクトショップです。伊勢丹の名物バイヤーとして知られていた故・藤巻幸大 (1960-2014) のプロデュースにより、“日

本をテーマにしたこだわりの逸品のみを届ける EC サイト”として 2012 年 5 月にオープンし、今年 11 年目を迎えました。「日々の暮らしにちょっとした豊かさを」をスローガンに掲げ、お客様の「新しい満足と価値」を創出しています。優れた職人やクリエイターなど取引先は 490 社を超え、日本をテーマに厳選された商品のみを扱う EC サイトとしては日本最大級の規模を誇ります。

(2)東京都優秀技能者(東京マイスター)受賞者をはじめ熟練の職人たちが創り出す独自の世界観のオリジナル品を製作する老舗レザーメーカー“二宮五郎商店”

墨田区の返礼品事業者である二宮五郎商店は藤巻百貨店に選ばれた老舗レザーメーカーです。海外の名だたるブランドの OEM と独自の世界観を表現したオリジナル商品を製作しています。使用する皮革は海外の歴史あるタンナーの優れた革を厳選しています。



ベーシックでクラシックなスタイルのデザインを追求し、裁断からコバ漉き、縫製、仕上げに至るまで、1 人の職人が全ての行程を手掛ける多技能職人制度を特長とする非常に稀有なメーカーです。

(3)“藤巻百貨店×ふるさとチョイス・バイヤーが選ぶ日本の逸品”第 6 弾は「お財布特集」

藤巻百貨店 × ふるさとチョイス

日本の逸品 VOL. 6

JAPANESE EXCLUSIVE PRODUCTS

お財布特集

“藤巻百貨店×ふるさとチョイス・バイヤーが選ぶ日本の逸品”は今回で第 6 回となりました。今回のテーマは「お財布」です。お財布は、誰もが一つは持つ、人生の相棒のような存在ですが、キャッシュレス時代を迎え、その価値は変わってきています。本来の機能以上に、どうせ持つなら自分好みの、気持ち良く使える品を選びたい。そんなモノ自体への思い入れや愛着が、大切な意味を持つようになってきています。

心に響くスペシャルティを秘めた、長く付き合える魅力にあふれるお財布たちを藤巻百貨店とふるさとチョイスがコラボして、紹介しています。

本企画は昨年を引き続き、二宮五郎商店の製品が選出され、登録などを当社が全面的にサポートし、8 月より寄附受付を開始しました。

(4)本企画に登場する返礼品、“幻の革”シェルコードバンの型押しレザーを使用した「ラウンドジップウォレット」



本企画で選ばれた返礼品は“幻の革”と呼ばれるシェルコードバンの型押しレザーの「ラウンドジップウォレット クラシックモデル」です。アメリカの老舗タンナー・ホーウィン社の“革のダイヤモンド”とも異名を持つ世界最高峰の革「シェルコードバン」を用いた型押しレザーです。超

微細な型押し模様は、鋭利な型で押すことで、繊細かつシャープな印象で、柄が単一的ではないのも、この複雑な表情を生むポイントです。

加工の際に熱を加えると中に含浸している油分が表に上がってくることにより、その艶が型押しの凹凸と相まって、美しい陰影や独特の立体感が生まれます。また、大幅に耐久性が上がり傷を気にすることなく使うことができ、細かな凹凸が立体的なエイジングを生み、使えば使うほど魅力が増してきます。

内装には、ホーウィン社を代表するナチュラルレザー・クロムエクセルレザーを使用しています。内部に押された刻印は、この財布が“フル・ホーウィンレザー”である証拠。端正かつスマートな仕立ては、熟練の職人技の賜物で、札入れや小銭入れ、カードポケットなどが充実し、ゆったりとしたマチで快適に出し入れできます。



■返礼品概要

◇返礼品名：

【二宮五郎商店】藤巻百貨店限定 ホーウィンシェルコードバン「ソブリン」ラウンドジップウォレット クラシックモデル

◇寄附金額：700,000 円

◇事業者名：株式会社二宮五郎商店

◇掲載ふるさと納税サイト：ふるさとチョイス限定

<https://www.furusato-tax.jp/product/detail/13107/5862058>



<当社担当者の想い>

“藤巻百貨店×ふるさとチョイス・バイヤーが選ぶ日本の逸品”は、ふるさと納税ポータルサイトでは「ふるさとチョイス」のみで公開しており、ここでしか手に入らない限定アイテムです。ふるさと納税だからこそできる新たな発見を得る機会を創出していただきたいと思えます。

(5)伝統技術と現代を融合した、ものづくりのまち“すみだ”

墨田区は江戸時代からの伝統や文化が、まちのそこかしこに息づくまちです。反面、日本の新しいシンボル「東京スカイツリー®」が建ち、感性豊かなクリエイターやエンジニアが集まり、ものづくりの技術を活かした先進的な取組みが行われるまち「すみだ」として注目を集めています。最近では、クリエイターやベンチャー企業のアイデアに職人の技術や経験を掛け合わせることでカタチにしていく「新ものづくり創出拠点」や「すみだモダン」など、新たなものづくりへの取組みも始まっています。

そんな中、天空を突くスカイツリーのすぐそばで江戸の職人技術を引き継いだ皮革製品を製作している職人が多数います。当社としても、ふるさと納税を通して、「すみだ」の皮革製品の魅力が伝わり、皮革製品のファンが醸成され、地域を巻き込んだ活動につなげていきたいと考えています。

【東京都墨田区】

墨田区役所：〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋一丁目 23 番 20 号

区長：山本亨

URL：<https://www.city.sumida.lg.jp/>

【株式会社二宮五郎商店】

所在地：〒131-0032 東京都墨田区東向島 3-30-8

設立：1946 年

代表者：二宮眞一

事業内容：革製品の製造、販売

URL：<https://www.ninoworks.com/>

藤巻百貨店 二宮五郎商店 URL：<https://fujimaki-select.com/nino.html>

【レッドホースコーポレーション株式会社】

本社：〒130-0015 東京都墨田区横網 1-10-5 KOKUGIKAN FRONT BUILDING 2 階

設立：1964 年 3 月

代表者：代表執行役社長 山田 健介

事業内容：地域産業支援及び活性化事業、コンシューマー事業

URL：<https://www.redhorse.co.jp/>

【本リリースに関する報道関係からのお問い合わせ先】

担当：見原（みはら）

電話番号：070-1608-2531

e-mail：service-info@redhorse.co.jp